

24小島環境保全向上対策協議会

「砺波市 小島地区」

ビオトープの保全管理・勉強の場としての提供

地区の概要

- 協定面積：64.8ha
(田64.8ha)
- 農業用施設
開水路：17.1km
農道：4.1km

活動組織（構成員）

- 農業関係団体（4団体）
 - ・小島第1営農組合・林中部営農組合
 - ・小島第1生産組合・小島第2生産組合
- その他の団体（6団体）
 - ・小島自治会
 - ・婦人会小島支部
 - ・小島児童クラブ
 - ・土地改良区林地区委員会
 - ・小島寿生会
 - ・ふるさと21委員会

地域が目指している方向

- ・地域の混住化が進む中、非農家の共同活動への参加が定着している。この活動を、更なる地域づくり、人づくりを強化していく機会とする。
- ・豊かな農村の生態系を保全向上するため、各種団体と連携をとりながら、後世に伝え育む活動を展開していく。

活動組織からの声

- ・ビオトープを造成してから初めて泥上げを行いました。護岸の損傷状態がひどかったため丸太材で補強したり、ビオトープ内に新たな植物を植栽し、生物の住みよい環境を整えるよう地域をあげての活動となりました。ビオトープの草刈り作業などは非農家の参加が大変多く、地域の環境資源であるという認識が強まりました。今後は地元小学生だけでなく、他の小学校からも勉強の場として足を運んで活用してもらえよう、努力していきたい。

活動内容の写真



畔畔の再築立



水路の泥上げ



農道の草刈



ビオトープの草刈



ビオトープの泥上げ



勉強の場としての提供